

オプトアウト様式

研究課題名	T 細胞リンパ腫における新規治療標的としての免疫調整分子に関する研究
研究実施機関名および研究責任者	さいたま赤十字病院 病理診断科部長 安達章子
研究代表施設および代表研究者	大阪国際がんセンター 血液内科 藤 重夫
研究期間	2025 年 承認日 ～ 2027 年 3 月 31 日
研究の目的と意義	本研究の目的はT細胞リンパ腫での免疫調整因子の発現を検討するものです。近年、悪性の血液疾患において様々な新薬が開発され、予後の改善が認められている疾患も増えてきている中で、T細胞リンパ腫ではまだまだ予後不良であり、さらなる治療法の開発が望まれている。この問題を解決する一つ的手段として、既存の薬剤に加え新たな抗原を標的とした治療を併用することで効果を高めることが望まれている。その標的の検索のため、本研究ではT細胞リンパ腫における免疫調整分子の発現パターンを調べます。
本研究の対象となる方	2010年1月1日以降2025年1月31日までに、当院の病理診断科にてT細胞リンパ腫と診断された方
提供していただく情報	年齢、性別、病理学的事項、治療内容、再発・再燃までの期間、生存期間ならびにリンパ腫における免疫調整分子の発現
研究内容	侵襲を伴わない後ろ向き観察研究
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。患者の個人情報が院外へ漏れないように十分配慮する。
問い合わせ先 (拒否等の受付窓口)	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 病理診断科部長 氏名： 安達 章子 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心 1 番地 5 電話：048-852-1111